

## ■基本情報

### ツマアカスズメバチ

学名：*Vespa velutina*

原産地：中国、台湾、東南アジア  
南アジア

形態：体は全体的に黒っぽく腹部の先端がオレンジ色。  
女王30mm、オス24mm  
働きバチ20mm前後



- 主に昆虫類（ミツバチを含む）を捕食します。
- 樹木の高い位置に営巣することが多いのが特徴です。
- 在来のスズメバチよりも、大きな巣をつくります。
- 長径 1mに達することもあります。

## ■懸念される影響

### ●生態系への影響

在来のスズメバチの減少や捕食される昆虫の減少による生態系のかく乱

### ●農林業（養蜂）への影響

飼育ミツバチへの攻撃、養蜂や受粉への被害

### ●人への影響

在来のスズメバチと同様、人への刺傷被害



環境省 自然環境局 野生生物課  
外来生物対策室  
〒100-8975  
東京都千代田区霞が関 1-2-2  
TEL:03-5521-8344 FAX:03-3504-2175

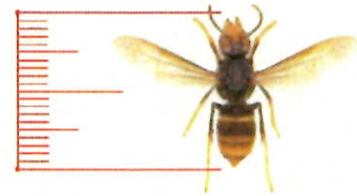
九州地方環境事務所 野生生物課  
〒860-0047  
熊本県熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号  
熊本地方合同庁舎 B 棟 4 階  
TEL：096-322-2413 FAX096-322-2447

# ツマアカスズメバチの見分け方

## ポイント①

体長 2センチくらい

原寸写真



## ポイント②

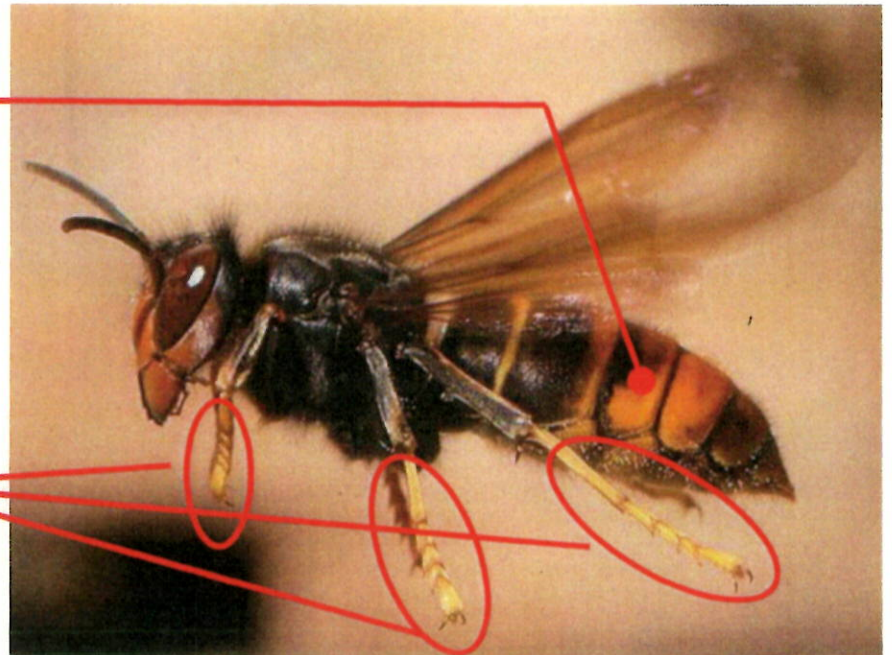
全体的に黒っぽい

## ポイント③

腹部がオレンジ

## ポイント④

脚先が黄色



## ポイント⑤

巣が壁に覆われ球状  
高いところにある



← いわゆるハチの巣(ハニカム構造)が裸出している巣はスズメバチの巣ではありません。